

地域づくり協議会だより

発行日：平成29年 5月1日 発行者：木曾川町連区地域づくり協議会
一宮市木曾川町内割田一の通り27（一宮市木曾川庁舎内） 電話：84-0005

メールアドレス

k-chiki@orihime.ne.jp

ホームページ

<http://138kisogawa.org>

検索：木曾川町連区

*** 会長あいさつ ***

木曾川町連区地域づくり協議会会長 光崎 邦雄

新年度にあたり地域づくり協議会も4年目を迎えることになりました。

昨年度実施しましたアンケート調査が役員及びボランティアの皆様

の協力によりまして集計結果ができました。

また、ホームページにおいても、各地区別の

調査結果をわかりやすくグラフ化しました。そ

して、地域づくり協議会だより第25号に細

かく分析結果を公表致しました。全体の回収

率は80%になり、お年寄りや仕事の忙しい

お父さん、子育て中のお母さん或いは自宅で

介護されている方など各世代から広く回収できました。この結果を基

に、今後各部会で対応を検討して、地域ですること市ですること地域と市が協働することの役割を

明確にし、そして地域的なこと広域的なこと、早期でできるもの長期的なことを話しあい優先順位

を決め、これからの地域づくりに活かして行きたいと考えて居ります。

市では人口減少、超高齢化、地域経済の縮小の課題に取り組み、一宮市のまち、ひと、仕事の創世推進会議を開き、委員を募集しています。

先月3日間ジャパンフェア総合展が開かれました。一宮地場産業の尾州産地の危機的な状況を打開するため、織物の高付加価値化を進め服装文化の向上をめざして催された尾州生地の商品によるファッションショーは、5千人をこえる入場者があり盛況でした。

少子高齢化が進み現在65歳以上1人当たり8.1人で支えているのが、30年後には1.65人で1人の高齢者を支えなければいけないと言われていています。自分のことは自分でできる健康寿命を伸ばす努力がより必要となります。後期高齢者の1人当たりの医療費は多い福岡県は年間133万円、最も少ない長野県は51万円、団塊の世代がピークとなる10年後にはいよいよ財政破綻の危機が現実となります。

分配の限界を迎え、公助や共助の力が弱まり自力の果たす役割がもっと大きくなることが予想されます。東日本大震災の発生から6年、今だに避難所生活者が8万人県外移住の子供達が9千人、幸いこの地方は地震の空白地になっていますが、逆にいつ起きてもおかしくないと言われていています。大規模災害に備え、今年度の防災訓練では新たに避難所訓練などの取り組みをして行きたいと思ひます。

新しい役員3名を加え、今年度も魅力ある町づくりを目指して、皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

年齢別回収割合	
30歳代	9.1%
40歳代	20.3%
50歳代	18.5%
60歳代	27.5%
70歳代	18.0%



*** 連区長あいさつ ***

木曾川町連区町会長協議会長

杉山 英機

29年度も連区長を務めます内割田区長の杉山英機でございます。昨年度は木曾川連区の行事を皆様方の協力により滞りなく終えることが出来ました。ここに感謝申し上げます。そして、本年度も宜しくお願い致します。

私は、誰もが住み慣れた所で安心して安全に暮らせる連区である様に願っています。そんな中、この地域は意外と空き巣等の被害が多い現状にあります。防犯に効果がある「あいさつ、声かけ」を連区全体で実施して行きたいと思えます。日頃から近所との付き合いを大切に、もし近所で知らない人に会った時は目礼で構いませんから人の目を意識させましょう。

昨年10月待望の文化会館がオープン致しました。文化・芸能の公民館活動が活発に行われていますから大いに利用してください。そして、皆さんが集うことにより新たな交流が生まれ、この地域の発展と活性化につなげて下さい。

連区と車の両輪である地域づくり協議会とも共同して、色々な課題を検討しつつ活動を進めて行きたいと思えます。

今年度は高齢者による自転車、歩行中での死亡事故やブレーキとアクセルを間違える運転操作ミスなど交通事故が多いことから、啓蒙活動として講演会を実施いたしますので、多くの方々の参加をお願い致します。

三役・役員と協力して、関係機関との連携を保ち、地域社会の進展に努力する所存ですので、ご支援・ご協力を切にお願い致します。

さらには、防災に強い連区を目指して始まりました防災訓練が3小学校区一巡しましたので、今年は改めて木曾川西小学校区で10月1日（日）に実施します。運営は各町内自主防災組織、消防署、ボランティア団体と内容を詰めて行き、実行内容の詳細を皆さんにお知らせします。訓練は初めての人でも既に体験した人も繰り返し経験することで、災害にあっても自然と冷静な対応ができるようになると思います。多くの方々の参加をお願い致します。



平成29年度木曾川町連区 地域づくり協議会役員

役職名	氏名
会長	光崎 邦雄
副会長	杉山 英機
副会長	国井 紀元
副会長	日比野 洋一
理事	小河 元男
理事	米津 正美
理事	太田 孝子
理事	丹菊 佳代
理事	宇佐見 正重

役職名	氏名
事務局長	川合 俊雄
(兼書記)	
会計	松岡 隆義
監事	岩田 潤
安全安心部会長	国井 紀元
活気部会長	日比野 隆夫
思いやり部会長	日比野 洋一
広報部会長	菱川 陽子
女性部会長	宮崎 初美



地域づくり協議会役員

*** ぶれあい・いきいきサロンの紹介 ***

地域での孤立・閉じこもり防止や健康・生きがいつくりを目的に、参加者みんなで一緒に内容を決め運営していく、楽しい仲間づくり、ぶれあいの場が“ぶれあい・いきいきサロン”です。

木曾川町連区では、平成15年に始まった‘里小牧サロン、里の駅’を皮切りに、一覧表にあるように多くのサロンが現在活動しています。しかし、地域づくりアンケート調査でも明らかのように、“何処で、誰が、何時（いつ）、何をしているのか”等の基本情報の不足が、利用していない大きな理由の一つになっています。

そこで、より多くの住民が気軽に利用し、また運営に参加していただけるように、現在活動中のサロンを紹介して行きたいと考えています。本号では、最も歴史のある‘里の駅’と最近設立されたばかりの‘八幡生き生きサロン’を紹介します。

木曾川町連区いきいきサロン一覧表

名称	活動日	時間	活動場所	対象者	内容
里小牧サロン 里の駅	第1火曜日	13:00～15:00	神明公民館	高齢者	レクリエーション 体操
黒田小サロン	第3火曜日	9:30～11:30	黒田小学校	高齢者	レクリエーション体操 児童とのふれあい
障害児者の余暇活動 考える会 ののはな	第4土曜日	10:00～11:30	木曾川庁舎	障害児童 及び障害者	音楽療法
福祉工房 虹の会サロン	毎週月曜日	10:00～13:00	カラオケ喫茶 天海黒田店	高齢者	昼食会 カラオケ
福祉工房 出会いサロン	毎週火曜日	11:00～14:00	福祉工房 グループホー	高齢者	昼食会 カラオケ
健康カフェー	第2・4水曜日	9:00～11:30	西割田公民館	高齢者	健康体操
東割田 生き生きサロン	第4日曜日	9:00～11:00	東割田公民館	高齢者	健康体操
木曾川シルバー 健康体操サロン	第2・3金曜日	14:00～16:00	高齢者生きが いセンター	高齢者	健康体操
西割田 ひまわりサロン	第1・3水曜日	13:30～16:00	西割田公民館	高齢者	健康体操
ほのぼの木曾川	毎週金曜日	13:15～15:00	エンゼル (喫茶店)	自分で来れ る方	レクリエーション 体操
八幡 生き生きサロン	第1火曜日	13:30～15:30	八幡公民館	高齢者	健康体操
つながる一む	第3金曜日	13:00～16:00	近藤氏宅	高齢者	レクリエーション 体操・茶話会
ねこまん会	第1・3木曜日	13:00～15:00	木曾川老人 福祉センター	高齢者	レクリエーション 体操
木曾川ひまわり会	第4木曜日	13:00～15:00	西部いこいの 家	高齢者	レクリエーション 歌 体操

里小牧サロン 「 里の駅 」

最期まで安心して暮せる町づくりをめざす「木曽川地区地域福祉ネットワーク」からのスタートでした。“木曽川町中に続いて行くといいよね”と願って“里の駅”と名づけました。

参加者もボランティア、毎月当番制で会場づくり、机・イスを並べ、歌の本、お茶・お菓子の配布、あとかたづけ、掃除などできることをしていただいています。

“参加者一人ひとりが主役”

5周年記念事業で初めてバスでの研修会に出かけ、好評のためずっと続けています。去年は、明治村と岐阜河川環境楽園を楽しむことができました。年中行事を大切にし、その月々にあった創作活動をしています。1月はなつかしい昔あそび、すごろく、お手玉。春のお花見・秋のミニミニ運動会は大好評です。



ミニミニ運動会



食事会

「 八幡生き生きサロン 」

公民館の新装を機に地域住民の集まる場として平成28年2月より発足しました。参加者の体力向上や志向にこたえられるようにボランティアの方々とは知恵を出し合って頑張っています



体操



割り箸工作

サロン概要

名称	里小牧サロン 里の駅
設立	平成15年5月
代表者	太田 孝子 0586-87-3280
活動場所	里小牧 神明公民館
活動日	第1 火曜日
時間	午後1時～3時
ボランティア	9名
参加人数	平均 40名 (登録者50名)
参加条件	60歳以上の里小牧住民 自分で来られる方
活動メニュー	歌(ナツメロ、童謡など) 体操・ストレッチ・創作ダンス お茶の時間 その他 創作活動、年中行事

サロン概要

名称	八幡生き生きサロン
設立	平成28年2月
代表者	高間 みち子 0586-58-3685
活動場所	八幡公民館
活動日	第1 火曜日
時間	午後1時30分～3時30分
ボランティア	10名
参加人数	22～24名
参加条件	八幡公民館へ自分で来られる方
活動メニュー	歌(童謡・唱歌・歌謡曲)を5～6曲 体操・ボール遊び 頭の体操・ぬりえ・工作、講演など